　　2020年度事業報告書

（令和2年10月15日から令和3年3月31日まで）

特定非営利活動法人未来ISSEY

１　事業の成果

前身団体であるNPO未来ISSEYの事業を引き継ぎ、病気を抱える子どもと家族を孤立させない為の事業を核に広く子ども達の健康や健やかな成長に寄与する活動を行ってきました。

コロナ禍で負担が二重になる入院付き添い家族に応援グッズを配布し、家族支援のための事業を行いました。ピアサポートカフェは、同じような経験をしたスタッフのスキルを活かし、心を開く場の提供や情報共有・孤立防止に寄与しました。それぞれの受益者から、喜びの声や感謝の気持ちを含む反応が多く返ってきています。丸亀市協働事業で作成したガイドブックは、ご家族への支援窓口を紹介することで家族の生活を支えると共に、行政・教育・他団体と未来ISSEYとの連携を密にし、今後の支援活動の基盤をつくることができました。

そして子ども達や家族の現状を広く認知されるよう、講演活動等を積極的に行い、合わせて情報発信も行いました。

オンライン家庭教師の生徒と全国のチューター（先生）をつなぐ「教育コーチ」としてスタッフ２名が登録、入院中の病弱児がオンライン家庭教師を無料で受けられるよう整備するとともに、通常の生徒を受け入れた手数料を法人管理費として有効に活用するシステムも構築しました。

未来ISSEYの取り組みが広く県民に認知されつつあり、次年度以降香川県・高松市との自立支援事業委託・香川大学との協賛事業等、行政・教育機関の支援をいただいて事業拡大に結び付くこととなりました。

２　事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の  人数 | 1. 受益対象者の範囲 2. 人数 | 事業費の  金額  （千円） |
| 子どもや家族を孤立させないための事業 | 丸亀市企画型協働事業「慢性疾患を抱える子どもと家族をささえる本」  作成・配布 | １１月～  ３月 | 丸亀市 | ３人 | (A)対象の子どもと家族  行政・教育・福祉・医療関係者  (B)1700冊 | 564 |
| ピアサポートカフェ | ２月～３月（５月まで継続）  各月第４木曜 | 四国こどもとおとなの医療センター併設カフェ | 延4人 | (A)対象の子どもと家族  ・医療関係者  (B)延５人 | 30 |
| 休眠預金を活用した民間公益活動  「ママの負担を軽減する応援グッズお届け隊」 | １２月～３月  （５月まで継続） | 香川県内 | 延１１人 | (A)対象の家族  (B)300人 | 1765 |
| 子どもや家族を取り巻く環境の理解を深める情報発信事業 | 講演活動 | 年5回程度 | 各会場 | 各回1人 | (A)一般  (B)各回10～50人程度 | 0 |
| 子どもや家族に役立つ商品の販売事業 | オンライン家庭教師事業 | 随時 | HP上 | 2人 | 1. 対象の子どもと家族・一般 2. 2名 | 235 |

　⑵　その他の事業

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施  場所 | 従事者の  人数 | 事業費の  金額  （千円） |
| 該当なし |  |  |  |  |  |